

病害虫防除技術情報第 8 号

平成 23 年 8 月 18 日

三重県病害虫防除所

ハスモンヨトウの防除適期は 8 月第 4 週と予想されます

1. 対象作物：ダイズ・野菜類（イチゴ・アブラナ科野菜等）

2. 対象病害虫名：ハスモンヨトウ

3. 発生時期および発生状況

フェロモントラップによると、現在の発生量はやや多い状況です。

ダイズ圃場では、これまでに各地で白変葉の発生が確認されています。

ハスモンヨトウ自動カウントトラップ（菰野町大強原・津市新家町・松阪市藤之木町）では、8 月 14 日以降現在まで成虫誘殺数が急増しています。津アメダス気温データを元に、次世代の若齢幼虫の発生時期を予測したところ、8 月 20 日から 27 日ごろと予想されました。

4. 防除対策

1) 圃場を見回り、白変葉の早期発見に努めてください。

2) 防除適期は若齢幼虫期です。摘葉や捕殺、薬剤防除は若齢幼虫が分散する前に行ってください。

3) 薬剤防除するときは葉裏にかかると、丁寧に散布してください。老齢幼虫に対しては防除効果が劣ります。

4) 野菜では、育苗中の苗床や定植直後に発生すると被害が大きいため、こまめに見回り、発生初期の防除に努めてください。

5) 施設では、ハウスパイプや換気口周辺などの資材にも産卵するので、注意してください。

6) 薬剤防除を行う際は、周辺作物の栽培状況に留意し、周辺圃場へのドリフト防止に努めましょう。